



加湿器には「水道水が最適」って知ってました？

水道水には雑菌の繁殖を抑えるため塩素が入っています。しかし、ミネラルウォーターには塩素が入っていないので、開栓後は雑菌などが繁殖しやすくなります。

水道水に含まれる塩素は、加湿器のタンク内に発生する雑菌などの繁殖を抑えることができます！

この冬は加湿器のある部屋で「家族水入らず」で過ごしましょう。

★水だけにね★bu水滴くん

※お手入れなど詳細については各製品の取扱説明書を確認して下さい。
また、水道水に含まれる塩素は、時間が経つと抜けていくため消毒効果がなくなっていきます。水の交換はこまめにしましょう。



教えて！水滴くん！水道Q&A 水抜き栓の仕組み

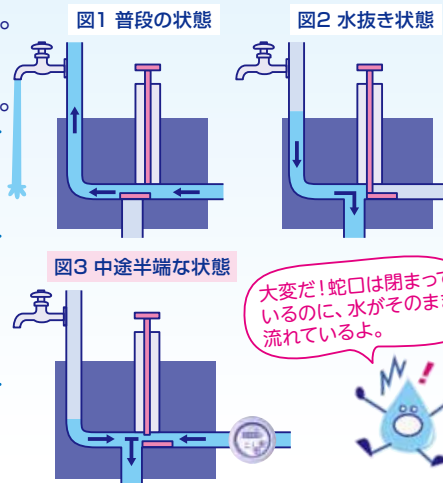
水抜き栓をちゃんと閉めないで大変なことになるって、どういうこと？

水抜き栓は、厳冬期の夜間などに水道管が凍結して破裂しないように、水道管の中の水を抜くためにあるんだ。右の図1は、普段、水が流れている状態。図2は、水抜き栓を閉めた状態だよ。

図2は、水道管の中の水が地面へ流れて空になるから、凍結しないね。

図3が、水抜き栓をしっかりと閉めなかった場合。中途半端に開いていて、どんどん水が排水口へ流れてしまうんだ。

流れた水にも水道料金が発生してしまうから、しっかりと閉めないといけないね。



みんなの水さかた

平成28年冬
第11号

【編集・発行】 酒田市末広町14-14
酒田市水道局 0234-22-1812



●主な内容 酒田市水道の現在 — 他市との比較から見えること —

写真/小鳩保育園のみなさん

風邪予防にも、お肌にも、水分が大切

冬は、空気が乾燥する季節。風邪やインフルエンザの予防には、鼻やのどの粘膜に付着したウィルスを洗い流すことが大切です。こまめに水・お茶を飲むことやうがい効果が効果的です。

また、乾燥はお肌の大敵！化粧水をつけることも大切ですが、体の中からも水分を補いましょう。

体内に水分をしっかりと補給することで、代謝も保湿効果も高まります。

お水を飲んで「みずみずしい」お肌を目指しましょう。

★水だけにね★bu水滴くん



水道料金のお支払い、開閉栓、名義変更、その他水道に関するお問い合わせは…

酒田市水道お客さまセンター

TEL.0234-22-1811 FAX.0234-22-3160

お支払等の
窓口営業時間
〈平日〉
8:30~18:00

■酒田市水道お客さまセンターでは、Facebookページでのごり水や断水の情報をいち早く提供しています。Facebookで「酒田市水道お客さまセンター」を検索！

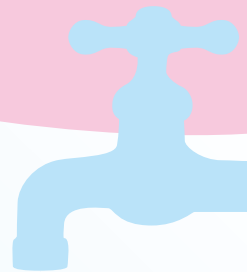


酒田市水道の現在 - 他市との比較から見えること -



酒田市水道事業と県内の主要都市を比較してみました。現状を比較することにより、酒田市水道の現在、これから必要なことが見えてきます。

※出典：平成25年度水道事業経営指標（総務省、日本水道協会）
水道料金は平成27年4月1日現在、酒田市の各種指標は全て平成26年度のものです。

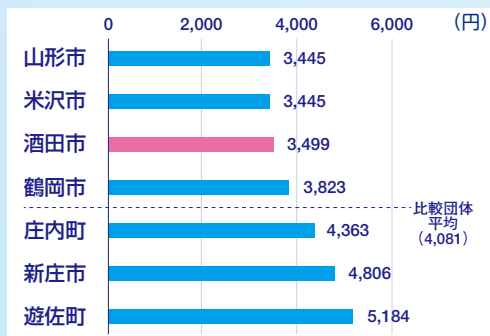


●水道料金

家庭用又は13ミリ口径で一月当たり20㎡使用した場合の料金。

酒田市は、比較団体の中ではやや安価な位置です。

(全国平均 3,196円)

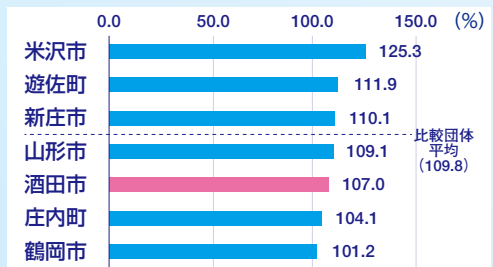


●経常収支比率

経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示します。この比率が100%未満の場合、経常損失が生じていることを意味します。

酒田市は、健全経営ですが、比較団体の中では低い方です。

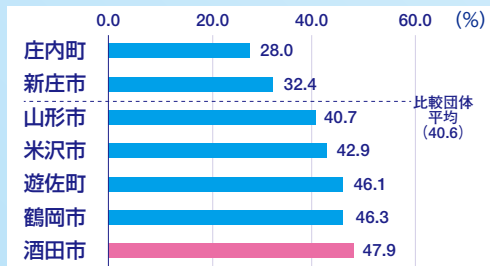
(全国平均 108.76)



●有形固定資産減価償却率

資産の減価償却の割合を示す比率で、この比率が高いということは、施設等の老朽化が進んでおり、今後修繕費の増加や能力の低下が予想されます。

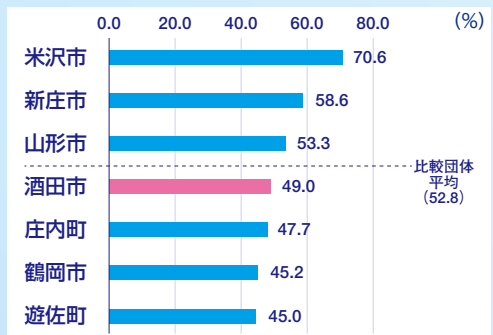
酒田市は、年数を経過した資産が多いことから、全国平均よりも高く、比較団体内では最高です。(全国平均 42.78)



●施設利用率

施設利用率は、1日配水能力に対する1日平均配水量の割合で、利用状況を示します。

酒田市は、50%を下回っており、比較団体の中ではやや低位です。(全国平均 60.39)



現状と課題

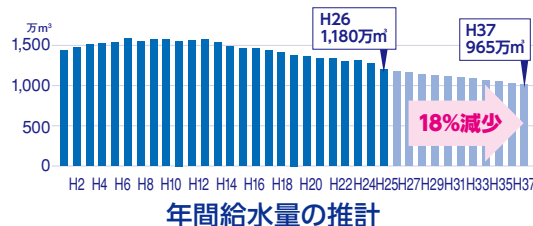
- 経常収支比率は100%を超えており、健全な経営をしている
- 現行の水道料金は、県内では安価な方
- 一方で、浄水場や導水・送水・配水管など水道施設の老朽化が進んでいる
⇒更新に充てる費用の確保
- 人口減少により、相対的に施設の利用率が低下
⇒ダウンサイジングの必要性



社会の変化など

- 急激な人口減少
- 核家族、単身・二世帯の増加
- 節水機器の普及
- 生活スタイルの変化

水需要の減少



新・水道事業基本計画

- 計画期間
平成28年度から平成37年度までの10年間
- 現在策定中。懇話会やパブリックコメントを通して、お客さまの意見を反映
- アセットマネジメントによる施設更新と財政計画
- 新しい水道ビジョンと経営戦略
 - ①安全～安全で安心な水の供給
 - ②強靱～災害に強い強靱な水道の構築
 - ③持続～安定的な事業運営の持続

将来に向けて

計画的な老朽施設の更新

耐震化や水需要の減少を想定したダウンサイジング

経営基盤の強化・安定化、更新費用の確保

将来を見据えた料金体系の検討

※詳しくは次号以降お知らせします